

# “ 農地・水・環境保全 ” 水土里のネットワーク通信

第156号  
2025. 3. 1発行  
島根県農地・水・環境保全協議会

## 令和6年度多面的機能支払 「中国四国シンポジウム in しまね」開催

1月30日（木）松江市の島根県立産業交流会館「くにびきメッセ」において「令和6年度多面的機能支払中国四国シンポジウム in しまね」が開催され、中国四国管内から839名、県内活動組織からは122組織276名の参加がありました。

開会に当たり、島根県農地・水・環境保全協議会 田中会長（安来市長）、農林水産省中国四国農政局 仙台局長、島根県農林水産部 野村部長から挨拶があり、続いて一般社団法人 持続可能な地域社会研究所 藤山所長より「田園回帰の時代～持続可能な地域社会を創る～」と題した基調講演が行われました。次に、農林水産省農村振興局整備部 農地資源課多面的機能支払推進室 村瀬室長から「多面的機能支払交付金の第3期対策（R7～R11）について」と題し、多面的機能支払交付金の課題と次期対策の方向について、令和7年度からの制度拡充の概要について報告が行われました。

その後、令和6年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長表彰の表彰式が行われ、鳥取県八頭町の下町水土里会に最優秀賞が授与されました。受賞組織を代表して鎌谷事務局長より、外部の団体と連携した環境保全活動や、地域の女性部が中心となって行っている福祉施設との交流活動、保育園、幼稚園との交流活動などの事例発表がありました。

最後に、講演をいただいた藤山所長をコーディネーターに、下町水土里会 鎌谷事務局長、宅野地域農地保全会（島根県大田市）的事務局、公益財団法人ふるさと島根定住財団 山本主任主事、島根県立大学地域政策学部（水土里ネット島根理事）豊田准教授をパネリストに、「関係人口の創出に向けて～多面的機能支払活動に期待される今後の展開方向～」と題したパネルディスカッションが行われました。

過疎化、施設の老朽化、度重なる自然災害など農業をとりまく状況は依然厳しいものではございますが、今回のような会を通じて元気な農村を創るヒントとしていただけましたら幸いです。

来年は愛媛県で開催予定です。

参加された活動組織の皆さん、お疲れ様でした。



## 田んぼダムの実施に向けて

### 大島地区環境保全の会（出雲市）

2月19日（水）、出雲市大島町の「大島地区環境保全の会」の高見代表ほか4名と、出雲市担当者、本協議会担当者において、田んぼダム実施に向けた現地確認及び相談会が行われました。

この現地確認及び相談会は、来年度から田んぼダム実施を検討している「大島地区環境保全の会」から、取組面積や設置する堰板、他地区の取組状況などについての確認及び情報提供をしてほしいと要望があり行ったものです。

まず、ほ場の落水口や作付状況、畦畔、排水路などの状態を確認し、その後、神西コミュニティセンターにおいて実施までの具体的な手順などを確認しました。

その中で、田んぼダムの実施による加算措置を受けるには、資源向上支払（共同）の交付を受ける田面積全体のうち最終年度までに5割以上で活動に取り組むことなど一定の要件を満たす必要があり、今後、耕作者へ実施の意思確認をするためのアンケートの実施や、田んぼダムの目的などを説明し組織内で合意形成を図っていくことなどが話し合われました。

今回出席された大島地区環境保全の会の皆様からは、田んぼダムは地域を守る防災の取組であり、地域全体で協力して取り組むべきだとの意見や、水を溜めるのが目的ではなく、田んぼの排水口を小さくすることによって流出量を抑制し、河川の急な増水・氾濫を防ぐことが目的であることをしっかり伝えていくべきとの前向きな意見が出され、大変有意義な会となりました。

本組織は、来年度から約23haで実施を検討されているとともに、実施ほ場において幟旗を設置することによる取組の広報活動へも強い関心を持たれています。今後、県内で同取組が広がり、農業・農村の多面的機能が適切に発揮され、地域住民に多面的機能支払活動をより身近に感じてもらうことで、活動への理解促進へつながれば幸甚です。



## 令和 6 年度島根県農地・水・環境保全協議会総会

2月14日（金）に「令和6年度島根県農地・水・環境保全協議会 総会」がくにびきメッセにて開催されました。総会の議案では「令和5年度事業報告の承認について」「令和5年度会計収入支出決算の承認について」「令和6年度会計収入支出補正予算（案）について」「令和7年度事業計画（案）について」「令和7年度会計収入支出予算（案）について」「役員を選任について」以上の6議案を島根県農地・水・環境保全協議会の事務局より説明があり、各議案について審議され、全議案について承認を得ました。

役員を選任については、任期を令和7年4月1日から令和10年3月31日とする3年任期で新役員が選出されました。令和7年度からの新役員は次のとおりとなりました。

会長	田中安来市長				
副会長	野村島根県農林水産部長				
理事	飯塚出雲市長	塚原飯南町長	嘉戸美郷町長	楫野大田市長	久保田浜田市長
	岩本吉賀町長	池田隠岐の島町長	島根県土地改良事業団体連合会渡部専務理事		
監事	石飛雲南市長	下森津和野町長			

## 宅野地域農地保全会（大田市） 中国四国農政局長表彰優秀賞受賞

令和6年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長表彰において、「宅野地域農地保全会」（大田市）が優秀賞を受賞されました。

宅野地域農地保全会は、まちづくりセンターと連携し、地域の女性を対象とし、遊休農地を活用した野菜づくりや、近隣の小学校への出前授業や農業体験の実施、さらには地元米のブランド化などに取り組みされており、これらが農業・農村の多面的機能の維持・発展に資する取組として、また地域農業の担い手の育成・確保に向けた取組として評価され、今回の受賞に至りました。

2月26日（水）大田市役所において行われた表彰式では、農林水産省中国四国農政局島根県拠点守屋地方参事官から宅野地域農地保全会の的事務局に表彰状が授与され、その後、担い手の育成・確保、国への要望などについて意見交換が行われました。

受賞された的事務局は、「まさか自分たちがこのような賞をいただけるとは思っていなかった。今後も、小学校への出前授業や農業体験などを通じて子供たちに農業の魅力を伝えていくとともに、農業が、将来展望の持てる職業となるよう努めていきたい」と引き続き取組を継続する意欲を示されました。

また、大田市農林水産課の担当者は、「長年続けてきた地域の取組と、農林水産課だけではなく様々な部署が連携をとることで今回の表彰につながりました。今後も横のつながりを持った活動を推進していきたい」と話されました。

「宅野地域農地保全会」の皆さん受賞おめでとうございます。



★3月、4月の予定★

3月19日(水)

島根県中山間地域直接支払交付金・多面的機能支払交付金検討委員会  
(第三者委員会)

活動組織の皆さんへ

年度末になりました。実施状況報告書の準備をお願いします。

- 令和6年度の活動についての支出は、令和7年度の会計から支出できません。  
払い忘れがないか確認をし、3月中には支払いを済ませましょう。

実施状況報告を提出される前に  してみましょう。

- 金銭出納簿には、領収書番号、活動実施日が忘れずに記入されていますか。
- 金銭出納簿の活動実施日が、活動記録に載っていますか。
- 領収書の領収印(サイン)に漏れはありませんか。
- 領収書の宛名が活動組織名ですか。
- 領収書に但し書きが記入されていますか。(品目、数量等が分かりますか。)
- 感熱紙の領収書、レシートはコピーが取ってありますか。
- 個々の農家の草刈り等に日当を支払われた場合、その作業をされた実施日が整理されていますか。(日当金額の根拠資料が必要です。)
- 委託工事について、見積書、契約書、請求書、領収書が揃っていますか。
- 総会の資料・議事録はありますか。
- 「地域資源の適切な保安全管理のための推進活動」で皆さんで話し合いを行われた際の資料・議事録はありますか。



報告書の作成にお困りな組織はご連絡ください。

活動されたメモや領収書を見ながら一緒に、活動記録や金銭出納簿を入力していきましょう。

連絡先 0852-32-4141 協議会 資源保全スタッフ まで

【きめ細やかな雑草対策】

法面等の雑草対策に「防草シート」の敷設はいかがでしょうか。  
同封のチラシをご覧ください。



～多面的機能支払交付金に関することは～

- ◆ 島根県農地・水・環境保全協議会  
〔事務局〕水土里ネット島根

Tel 0852-32-4141 Fax 0852-24-0848

<http://www.nouchimizu-shimane.jp>

- ◆ 島根県農林水産部農山漁村振興課 Tel 0852-22-5396

[http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo\\_taisaku/](http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/)

- ◆ 又は最寄りの各市町村担当課までお問合わせ下さい。



山辺町多面的活動組織  
(安来市)



全国の活動組織の事例はこちらから

多面事例



「農村ふるさと通信」はこちらから

農村ふるさと

